

鎌倉会ニュースレター

(DF鎌倉支部) No.1

目次

DF鎌倉支部幹事会 開かる

2022年度下期DF鎌倉支部幹事会での討議内容、決定事項について、さらに真瀬会長からのご挨拶も掲載しました。

鎌倉リビングラボ DAY

第1回目のKamakura Living Lab Dayが11月5日6日の両日鎌倉海浜公園にて行われます。ご案内は本文を。

峠の過客特別企画展

DF鎌倉支部の皆様が懇意にされている瀧下嘉弘様が主催されるご自宅での特別展覧会です。詳細は本文を。

平井さんのドライビ ングレポート#1

© DF鎌倉支部

発行者：DF鎌倉支部事務局

発行人：菅原信夫

sugahara@directforce.org



DF鎌倉支部幹事会が開かれ ました。



去る10月16日、若宮大路にあるフレンチビストロ「鎌倉雪の下」で、DF鎌倉支部幹事会が久々に行われ、活発な議論が行われました。

*DF鎌倉支部は、鎌倉会という別称をつけ、今後ともメンバーとの緊密な関係を維持するとともに、DF非会員からも新会員を募集することとなりました。

*鎌倉会の主活動として、2時間程度の散策後、軽い食事をとって解散する鎌倉散策会を頻繁に実施することにしました。また、この散策会は広くDF会員にも伝え、ゲスト参加が可能な形式とします。

*第1回は、鎌倉駅集合⇒銭洗弁天⇒瀧下邸<峠の過客>鑑賞⇒葛原ヶ丘⇒市役所⇒蕎麦屋竹扇で解散

時期は12月中旬を考えておりますが、決まり次第事務局よりメールで広報いたします。

(真瀬・鎌倉会会長のご挨拶)

DF 鎌倉会 発足について

皆様長い長いコロナも新たな局面に入り秋の気配も感じられる季節になりました。皆さま方も各々工夫されてお元氣のこととおもいます。

一昨日は菅原さんの紹介で鎌倉段葛脇の小さなフレンチレストランで極めて美味しい料理とワインを堪能して新たな出会いの方も含めて楽しい時間を共有を致しました。

今後は定期的に鎌倉探訪も加えて観光客が行かない隠れたお店の紹介の継続を新たに再スタートしたいと考えております。湘南地域にお住まいの方々及びDFにご興味ある方も交えて今日を出発点と捉えて大いに100歳社会を総研のいち活動として挑戦を致しませんか?

早速ですが私からの提案ひとつです。

昨日七里が浜のプリンスホテルのゴルフ場で132打席280ヤードの打ち放しで6籠を打ち汗を流すために稲村ヶ崎の黄金の湯に行きました。平日の雨でお客はたった3人、二階の湯船からは目の前が国道124号線の先には江の島が見えさらに奥には箱根と青天の日は富士山も見える絶景です。

駐車場もあり江ノ電では稲村ヶ崎から直ぐです。海辺に見える食事も(レストラン Main)出来ます。何時の日かぜひご案内させて下さい。では皆さま鎌倉会の新たな出逢いをお待ちしています。

真瀬宏司



Kamakura Living Lab Day 2022のご案内

開催趣旨

「鎌倉リビングラボ」は2017年1月に設立し、これまでに生活者、企業、大学、行政などの多様なステークホルダーとともに新しいものやサービス、社会のしくみを共に創っていくオープンイノベーションのプラットフォームとして、「生活の場からの共創」をテーマに様々な活動を実施してきました。高齢化が進む鎌倉市今泉台地区においては、事務用品メーカーやハウスメーカー、通信事業会社等が参画し、生活者、大学、行政等の多様なステークホルダーと共にワークショップや試作品による検証等を経て、生活者視点による新しい家具の製品化を行ないました。こうした活動をとおり「生活の場からの共創」の価値と可能性を確認することができたことを受け、地域の多世代・多分野にわたる様々な生活環境の問題について、これまで以上に多くの方々の力と知恵を集結し、共創の活動をさらに広げていくことを目的に、この度

「**Kamakura Living Lab Day鎌倉リビングラボ DAY**」を開催します。

イベント開催概要

Kamakura Living Lab Day 2022

○開催日:2022年11月5日(土)6日(日) 10:00~17:00 予備日:2022年11月12日(土)13日(日) 10:00~17:00 ○会場:鎌倉海浜公園 由比ガ浜地区、その他関連施設 ○主催:鎌倉リビングラボ DAY 実行委員会 ○目標来場者数:10,000人/日×2日間=20,000人

鎌倉リビングラボ DAY のコンセプト

鎌倉から発信する“人生100年時代”のオープンイノベーションの実践

~生活の場からの共創・実験・実装~

未来思考を持つ企業や鎌倉を盛り上げる事業者・団体・個人等が一堂に会し、“人生100年時代”にふさわしい社会にするためのアイデアを皆で試行錯誤しながら考え、形にして検証する「オープンイノベーション」を具体的に実践し、その結果を鎌倉から発信する。

目指す価値・効果

生活の視点から生み出す“共創”の活動・場づくり

(DF牧野様からのご連絡)

人生100年時代にふさわしい社会の仕組みを創出するDFメンバーで、超高齢社会問題分科会の世話役の牧野です。すでに、ご承知のとおり、11月5日、6日の両日、鎌倉由比ガ浜海浜公園で開催される「鎌倉リビングラボDAY2022」に、DF鎌倉支部とDF超高齢社会問題分科会の双方にかかわっておられる平尾さんのアレンジで、DFの2つのグループのメンバー8人（敬称略 平尾、真瀬、平井、後藤、藤村、中尾、赤堀、牧野）が2日間のうち、初日の11月5日（土）に現場参加することになりました。ということで、11月5日正午少し前に、会場の鎌倉由比ガ浜海浜公園内のモビリティ・ビレッジ前あたりで集合で、いかがでしょうか。ぜひ、余裕をもって、集合時間にお集まりいただければと思います。//



Antique art exhibition underway in reconstructed old Japanese house in Kamakura

October 28, 2022 (Mainichi Japan)



Folding screens created in the Edo period depict scenes from the battles of the Genji and Heike clans, at the exhibition "Toge no Kakaku" at Yoshihiro Takishita's home in Kamakura, Kanagawa Prefecture, on Oct. 12, 2022. (Mainichi/Tadahiko Mori)

峠の過客・特別企画展のご案内

DF鎌倉支部の方々が懇意にされている日本古民家保存協会の瀧下嘉弘会長がご自宅を整備されて、この秋から「峠の過客」という名称の企画展を開かれています。武家社会700年の謎を瀧下様が蒐集された美術品から解き明かそうという壮大な展覧会です。事前に連絡することで、瀧下様ご自身が1時間程度の解説をしてくださるそうです。入場無料ですが、グループは5名を限度とします。観覧ご希望の方は、鎌倉会事務局菅原までご連絡ください。瀧下様に取り次ぎます。

事務局菅原：090-3900-9312

平井さんの日産サクラドライブングレポート #1

鎌倉会メンバー各位

過日ご報告しましたEVです。カラーは焦茶で型式は軽自動車です。車長は3.5m、車重は1トンあります。リチウムイオン電池の重さが大きいです。肝心の航続距離は180kmだそうです。タウンカーとしての利用に限られ、例えば埼玉のゴルフ場に往復するのは、ちょっと厳しいと思います。

16日の会食の直前が納車でした。 平井隆一

